

関係学校長 殿

福岡県高等学校芸術・文化連盟自然科学部門
福岡県高等学校理科部会
会長 庄山 健一
(福岡県立福岡中央高等学校長)

第39回福岡県高等学校総合文化祭自然科学部門福岡県大会 研究発表大会
兼 第15回福岡県高等学校生徒ポスター発表大会の開催について (依頼)

晩夏の候、貴職におかれましてはますます御清栄のことと存じ上げます。日頃から、福岡県高等学校芸術・文化連盟及び福岡県高等学校理科部会の活動に御理解と御協力をいただき、誠に感謝申し上げます。

さて、第39回福岡県高等学校総合文化祭自然科学部門福岡県大会研究発表大会 兼 第15回福岡県高等学校生徒ポスター発表大会を下記のとおり開催いたします。

つきましては、貴校自然科学系部活動の関係教職員及び生徒の参加に、御配慮賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 主催 福岡県高等学校芸術・文化連盟、福岡県教育委員会、福岡県高等学校理科部会
- 2 共催 福岡工業大学
- 3 後援 福岡市教育委員会、福岡県高等学校芸術科研究会
朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社
- 4 日時 令和6年11月16日(土)
9:00～9:20 受付
9:20～9:40 ポスター会場準備
9:50～10:15 開会行事
10:20～12:15 ポスター発表(予選)
13:20～13:30 予選結果発表・FIT賞発表
13:40～15:00 ポスター発表(本選)・予選講評
15:00～15:20 会場片付け
15:20～15:40 閉会行事
※時間は発表数により変更することがあります。
- 5 会場 福岡工業大学
〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1
TEL:092-606-0607
※食堂は食事会場として使用しますが、昼食は持参してください。福工大周辺は食事をとれるところが非常に少ないです。
- 6 参加資格
 - (1) 福岡県高等学校芸術・文化連盟加盟校に所属する生徒であり、個人情報使用に関する承諾書を学校に提出した生徒とします。
 - (2) 自然科学系部活動に所属する生徒を原則とします。ただし、自然科学系の部活動が出場しない学校については、一般の生徒の参加を認める場合があります。その場合、出場資格の確認を行いますので、高文連自然科学専門部委員長(福岡中央高等学校 澤田)まで御連絡ください。

7 個人情報の使用に関すること

大会の記録や報告等のため、福岡県高等学校芸術・文化連盟が定める個人情報を使用します。福岡県高等学校芸術・文化連盟の「個人情報の使用に関する承諾書」を提出して参加してください。承諾書は、各顧問の先生が本年度中は保管をお願いいたします。「個人情報の使用に関する同意書」のファイルは、実施要項同様、福岡県芸術・文化連盟のホームページからダウンロードしてください。

8 著作権等について

著作権や肖像権等の権利者の承諾が必要な場合は、所定の手続きを行って参加してください。

9 参加申込

- (1) 発表は物理部門、化学部門、生物部門、地学部門に分類します。各校からは、それぞれの部門につき1件のみ発表できるものとします。ただし、複数部門に参加する場合は、学校代表者がすべての発表を取りまとめて申し込みを行ってください。
- (2) 参加申し込みはGoogle Formsにて行います。別紙1の「参加申し込みについて」をご確認の上、別紙1に記載のリンク先より入力・送信してください。
「参加申し込みについて」のファイルは、実施要項同様、福岡県芸術・文化連盟のホームページからダウンロードしてください。
- (3) 11月9日(土)の研究発表大会と重複した内容でも、申し込みできるものとします。1つのテーマで、研究発表大会とポスター発表大会の両方に申し込んでも、ポスター発表大会のみに申し込んでも構いません。
- (4) 申込みを行った学校は、発表要旨をA4用紙2枚にまとめ、その電子データ(PDF)を高文連自然科学専門部委員長(福岡中央高等学校 澤田)へ10月16日(水)までにメールで提出してください。

※ 発表要旨の形式は、全国大会(2024 ぎふ総文)の発表論文作成要領に基づいて作成するものとします。高文連全国自然科学専門部ホームページ(<http://shizenkagaku-senmonbu.jp/nc3/>)を参照してください。
※PDFファイルのタイトルは「ポスター〇〇部門_要旨_学校名_発表タイトル」とすること。
例)「ポスター化学部門_要旨_福岡中央_□□□について」

- (5) 11月9日(土)の研究発表大会と要旨が同じである場合は、再度要旨を提出する必要はありません。研究発表大会の提出先のみ提出してください。また、要旨集の数については、研究発表大会の数を含めずに追加に必要な分のみを記入してください。
- (6) 書類の提出期限を厳守してください。提出期限が守られない場合は、事前審査の得点が0点になったり、参加資格を失ったりすることがあります。

10 発表について

- (1) 本年度は、ポスターデザインとその発表、質疑応答を審査対象とします。要旨については、事前審査の対象とします。
- (2) 発表は、参加申込で発表者として登録した代表生徒2名で行ってください。発表は4分以内とし、その後予選は2分、本選は3分程度の質疑応答を実施します。ただし、発表や質疑応答の時間は、発表数によって変更する場合があります。
- (3) 掲示するポスターは以下の既定の通り作成して印刷し、各学校で持参してください。規定が守られていない場合、減点されることがあります。今回はパネルの前に長机を設置するため、その上に載る程度の規模であれば、実物や模型等を展示することができます。ただし、会場の電源コンセントの使用、および生体の展示は禁止とします。

※ポスターの形式は以下の通りです。

- ・ポスターは2枚作成すること。パネル1台の大きさは、幅90cm×高さ120cmとし、1件の発表につきパネルを2台設置する。
- ・ポスターの最上部には、演題、発表者、発表者の所属を明示すること。

- (4) 提出された要旨は大会要旨集としてまとめ、参加者に配布します。
- (5) 参加申込にて入力した発表タイトルの変更は認められません。
- (6) 発表順は、大会1週間前頃にメールにて発表いたします。
- (7) 研究結果の再現性・信頼性を高めると共に、継続研究、引用について明確に表示し、研究倫理の確立に努めてください。
- (8) 各校のブース以外の場所での展示、実験、勧誘、署名活動等はすべて禁止とします。

1.1 感染症予防について

- (1) 会場の見学はどなたでも可能ですが、参加者の把握のため、当日受付にて氏名、所属等をご記入いただきます。
- (2) 来場される方は全員、当日朝の検温をお願いします。感染の可能性のある場合や体調が優れない場合は参加をご遠慮ください。また、会場内では手指消毒等の感染症対策にご協力ください。
- (3) 発表校のうち、発表者が体調不良等で参加できなくなった場合は、代理の発表者を立てるようにしてください。

1.2 審査及び表彰

- (1) 全国高等学校総合文化祭自然科学部門審査規定に基づき審査を実施します。
- (2) 予選については、事前審査と当日審査を総合して得点化し、本選出場校を決定します。本選出場校は、物理・化学・生物・地学部門から各2件の計8件とします。
- (3) 本選については事前審査を得点化せず、当日審査の結果で入賞を決定します。
- (4) 本選出場校の中から、最優秀賞1校・優秀賞3校（最優秀賞以外の3部門）・優良賞4校を決定し、高文連から表彰します。
- (5) 最優秀賞1校を、令和7年7月26日（土）～7月31日（木）に香川県で開催される全国高文連主催の全国高文祭に福岡県代表として推薦します。ただし、11月9日（土）の研究発表大会で最優秀賞を受賞した内容がポスター部門の最優秀賞となった場合は、多くの学校を総文祭に参加させるという観点から、優秀賞の中から全国大会出場校を決定します。
- (6) 最優秀賞・優秀賞・優良賞の8校は、令和6年12月21日（土）～22日（日）に福岡工業大学で開催される九州高等学校理科教育研究会主催の九州地区生徒理科研究発表会に福岡県代表として推薦します。
- (7) 福岡工業大学よりFIT賞4校を表彰します。

1.3 その他

- (1) 日程、時間等で変更のある場合は、事務局から参加校へ連絡します。

1.4 提出先・お問い合わせ先

	締め切り	提出方法	提出先
参加申し込み	10月2日(水)	Google Formsにて入力	福岡県高文連自然科学専門部委員長 福岡県立福岡中央高等学校 澤田浩司
要旨	10月16日(水)	電子データ(PDF)を メールに添付して送信	

高文連事務局（参加申し込み、要旨・ポスターの提出、お問い合わせ 等）

福岡県高等学校芸術・文化連盟自然科学専門部 委員長 澤田 浩司

E-mail : sawada-k@fku.ed.jp

〒810-0014 福岡市中央区平尾3丁目20-57 福岡県立福岡中央高等学校

TEL : 092-521-1831 FAX : 092-526-0189

1.5 全国高等学校総合文化祭自然科学部門審査規定

審査は次のⅠ、Ⅱにより行われる。

Ⅰ 発表前に提出された研究発表論文による事前審査（計10点）

a 発表論文のまとめ方は適切であるか。（5点）

（調査・研究の目的や方法、情報の収集や処理、結果などの各項目が記載されているか。）

b 調査・研究の手段、情報処理などに創意工夫がなされているか。（5点）

（調査・研究法でのアイデア、調査結果・実験データ・各種資料の処理上でのアイデア）

Ⅱ 発表会場における当日審査（計30点）

a 発表の手段や方法は適切であったか。（10点）

（プレゼンテーションソフト、チャート、スライドなどの作成技術、使用方法）

b 発表の態度はどうであったか。（10点）

（発表時間は有効に使えたか、発表に説得力はあったか）